

春

NEWS LETTER
2020 Vol.12

Tottori Association of certified social workers

一般社団法人

鳥取県社会福祉士会

新年度にあたって
鳥取県福祉研究学会 学会奨励賞受賞
新型コロナウイルス感染症対策について
研修会情報
事務局よりお知らせとお願い ①・②
第2回保健医療委員会研修会
特集 中部つながろう会

2020年4月発行
発行:(一社)鳥取県社会福祉士会
編集:組織委員会
会員数:353名 2020年2月29日現在



2019年度
第2回保健医療委員会研修会
2020年2月22日(土)
錦海リハビリテーション病院
『所属医療機関の役割』
太田くによさん
鳥取県難病相談支援センター鳥取難病相談員
仁田あゆみさん
西伯病院 地域連携室 主幹 社会福祉士
『診療報酬改定と地域医療構想』
善波吉人さん
錦海リハビリ病院 事務局長兼地域医療連携室長

新年度にあたって

常務理事・事務局長 岸本 照之



陽春の季節を迎えました。会員の皆様には、日頃より本会運営に格別のご協力をいただき誠にありがとうございます。4月から常務理事に加え事務局長を務めることとなりました。微力ですが、本会の発展のため尽力いたしますのでよろしくお願います。

本会は、日本社会福祉士会第2期中期計画に基づき昨年度事務局独立を行いました。会員数も350名弱の体制での船出となりました。役員は仕事を持ちながらの活動であり、事務局も新人で慣れない中、会員の皆様にはご迷惑をおかけしたのではと思います。

3月13日、第32回社会福祉士国家試験の合格発表がありました。合格者の皆さんおめでとうございます。本会では、ソーシャルワーカーとしての社会福祉士の資質向上を図るため基礎研修「ⅡⅢの開催を通じて認定社会福祉士の養成を行うとともに、権利擁護活動を行う成年後見人人材育成に力を入れています。また、委員会活動や地区活動を通じて、資質向上や会員交流にも取り組んでいます。この機会に入会を検討いただき、一緒に活動しませんか。

鳥取県福祉研究学会第13回研究発表会 学会奨励賞(優秀賞)を受賞しました

鳥取県福祉研究学会第13回研究発表会が2月15日(土)鳥取看護大学・鳥取短期大学にて開催されました。当日は口述発表28題が6つの領域の分科会に分かれて行われました。

鳥取県社会福祉士会権利擁護センターはあとなあ鳥取より、西部地区運営委員3名(発表者・平林和宏、共同研究者・本池峰、安達美奈子)が中心となり、『成年後見制度利用促進法における社会福祉士の役割と後見人受任機能の強化を目指して』を研究テーマとし、口述発表を行いました。同日、授賞式にて、地域福祉・その他社会福祉領域において学会奨励賞(優秀賞)を受賞しました。

世界最高水準の少子高齢化が進む日本において、成年後見の利用ニーズが増えることが予測されており、発表後には多数の質疑応答が行われ、成年後見制度に対する期待や関心の高さが伺えました。

受賞を賜りましたことを深く感謝申し上げますと共に、これを契機としてより一層県民の福祉向上に寄与していきたいと思っております。



受賞者集合写真
発表者の平林和宏さん(ばあとなあ鳥取運営委員)
は右から2番目

新型コロナウイルス感染症対策に係る 行事及び研修会の対応について(お願い)

新型コロナウイルス感染症によつてお亡くなりになりました方々に謹んでお悔やみを申し上げますとともに、罹患された皆様の早期回復と感染の早期終息を心より願っております。

新型コロナウイルス感染症の流行が世界で広がる中、鳥取県社会福祉士会では、会員の皆様の健康と安全、感染拡大防止の観点から、計画していません行事・研修会であっても、止むを得ず中止または延期に変更することがあります。その場合はホームページでもお知らせしますので、必ず参加前に最新情報をご確認ください。

なお、開催にあたっては感染拡大防止に細心の注意を払い、対応に最善を尽くして参ります。参加されます会員の皆様におかれましても、手洗い徹底やマスクのご準備、感染防止策へのご理解とご協力をいただきますよう、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

また、発熱や呼吸器症状がある方は参加をご遠慮いただきますよう、加えてお願ひ申し上げます。

事務局より お知らせとお願い ①

- ・4月1日付で岸本照之 常務理事が事務局長に就任しました。
- ・『委員会希望調査』に記載のうえ5月22日(金)までにFAX又は郵送で返信ください。
- ・『会員調査票』に記載のうえ5月22日(金)までにFAX又は郵送で返信ください。

皆様のご協力に感謝申し上げます

開催期日	研修会名 主催団体名	会場	受付状況
2020年 7月26日(日) 2020年11月21日(土) 集合研修 2日間・レポート	2020年度 基礎研修Ⅰ 主催：一般社団法人 鳥取県社会福祉士会	倉吉体育文化会館	申込締切 6月19日(金) ※県社士会ホームページより申し込みください。
未定 集合研修 11日間(60時間) ・レポート	2020年度 基礎研修Ⅱ 主催：一般社団法人 鳥取県社会福祉士会	未定	受付準備中
未定 集合研修 11日間 (56時間30分)・レポート	2020年度 基礎研修Ⅲ 主催：一般社団法人 鳥取県社会福祉士会	未定	受付準備中



左上 司会：郷原加奈江さん(鳥取大学医学部附属病院)
右上 発表：太田くによさん(難病相談支援センター鳥取)
左下 発表：仁田あゆみさん(西伯病院)
右下 委員長：森脇英子さん(鳥取大学医学部附属病院)

第2回保健医療委員会研修会

第2回保健医療委員会研修会を2月22日(土)に開催しました。
当日は新型コロナウイルス感染症の予防策を徹底するため、参加者には入室前の手洗い、手指消毒の実施、マスクの着用を義務づけました。ご存じの通り2月25日(火)の新型コロナウイルス感染症対策の基本方針の発出等を受けて、19年度は以後の当会主催行事並びに研修は全て中止又は延期の判断とすることとなりましたので、当会にとっては結果的に年度最後の研修会となりました。
保健医療委員会では、これまで会員所属機関の役割や実際の活動内容を深めており、今回は太田さん・仁田さんより実際の相談支援の内容も交えてお話いただきました。善波さんからはテーマとなった次年度診療報酬改定と地域医療構想についてのお話から、そもそもの出発点となる骨太方針や未来投資戦略の内容まで触れていただきました。
20年度は会員の活動報告に加え、ソーシャルワーク実践理論にフォーカスして学びの場を提供し、医療分野の認証・認定研修開催も視野に入れ、益々の活動充実を目指してまいります。引き続きご協力をお願いいたします。

事務局よりお願い②

『変更届』を提出ください

職場等の変更がありました方は変更手続きをお済ませください。今年度発行の県士会名簿の掲載内容にも関わりますので、該当される会員の皆様は、4月30日までにお願いいたします。

変更届は(公社)日本社会福祉士会ホームページ『会員専用サイト』→『事務手続き関係』で詳細を確認できます。
https://www.jacsw.or.jp/02_nyukai/files/henk_otodoke.pdf で届出用はダウンロードできますので、必要事項を記入のうえ、日本社会福祉士会へFAX送信ください。FAX:03-3355-6543

特集 中部つながろう会

「中部つながろう会」は中部で活動する社会福祉士の顔の見える関係づくりを目的とし、主に年間1〜2回の研修会と会員懇親会を開催しています。
発足当初は、鳥取県中部地震の際の、それぞれの立場での体験を語り合う場を持ち会員の交流促進を図りました。その後は、公証人さんや子ども食堂を運営される地域のボランティアリーダーさんを講師に迎えた研修会や、地域共生社会構築の中心的な機関である社会福祉協議会を知るための研修会を開催するなど、中部地区でソーシャルワークを行う上での幅広い繋がりがりづくりをしています。
今年度は「体験型」をテーマに、地域づくりやメンタルヘルスに関する研修を計画中です。たくさんの方さんと「つながり」を作り、中部地区の社会福祉士の活動を盛り上げていきたいと思っておりますので、奮ってご参加ください！
今回は『高齢者生活支援委員会』を特集します。

一般社団法人鳥取県社会福祉士会
NEWS LETTER への
掲載依頼・お問い合わせはこちらから
E-mail: tottoricsw.newsletter@gmail.com

NEWS LETTER 春号 発行によせて

皆さんこんにちは。
ニュースレターの発行にあたり、情報をお願いした会員の皆さん、ありがとうございます。
新型コロナウイルス感染症対策により当会の総会や研修会等の延期があいつぎました。
当会の対応については、ホームページにも掲載したところですが、今後も必要な情報があれば、ホームページやSNSを活用して発信していきたいと思っております。
今年度を迎え、様々な事業が予定されています。今後も情報発信につとめてまいりますので、よろしくお願いたします。

(組織委員会委員長 松嶋まゆみ)